

<司令官ケネス・メイナー大佐の2020年5月3日のビデオメッセージ（要約）>

子どもの頃の思い出ですが、毎年夏、小さな車にスーツケースを詰め込み、父・母・兄弟・私・ペットの犬の「タイガー」が乗り込んで、田舎の祖父母の家に出かけました。祖母は小さなオーブンでおいしいパンを焼いてくれました。裏の小川で泳いだり、ザリガニを取ったり、野イチゴを摘んだりしました。カゴいっぱいの野イチゴで祖母はデザートを作ってくれました。祖父母の家に行くのは楽しみでしたが、狭い車に詰め込まれ、高速道路も無い田舎のくねくねした道を長く走るのも、私も犬も乗り物酔いが大変でした。車の中では祖母のおいしいパンやデザートを思い浮かべるように努めました。ようやく着いて車から飛び出す瞬間は、大きな喜びでした。今このとき、私たちみんなが家に閉じ込められています。将来に不安をおぼえている人もいるでしょう。しかしクリスチャンには、将来への確固とした約束が与えられています。黙示録 21 章 1～4 節の御言葉をぜひお読みください。先が見えない大変な時を私たちは過ごしていますが、神様は私たちに、すばらしい計画を用意されています。神様が、すべての涙をぬぐい去り、悲しみや嘆きを取り去ってくださる、と約束されています。勇気を出しましょう。死も嘆きも悲しみもない新しいエルサレムが、将来の住みかとして用意されています。この聖書の約束を、ぜひご家族や友人に分ち合い、励まし合ってください。イエス様はあなたを見ておられ、知っておられ、愛しておられます。